

夕刊 磐城時報

日七 編輯兼發行 岡田弘成 印刷所 加納活版所 發行所 磐城時報社 二部金貳圓 一月金卅圓 廣告料 一行十二字 卅五字 卅日休刊

濱三郡木炭組合で

燒きカマド總動員

十二萬俵の増産計畫

濱三郡木炭同業組合では近ヶ月間濱三郡で二十九百六の生産減の對策として今十五カマドを總動員して一年度一萬二千余貫の増産計畫を平均一カマド八俵の増産を以て燒きカマドの増産を計り年度末までにその從業員奮勵の新方法も講ず額十一萬八千二百俵の増産を計り十一月から明年三月迄の五ヶ月間の計畫である

七十六歳の老人が 宿屋の女將に迷ふ

息子から准禁治産の申請 飯野村豪農の親子争ひ

飯野村大字上高久農翁木福松(五十一)氏は實父兼松(七六)氏を相手取つて平區裁判所に准禁治産の申請をなした、その理由は翁木家は地方きつての豪農であるが兼松氏は昨年來内郷村小島木賃宿山形屋の女主人林サトイ(三七)と戀意になり同人に金品を贈るので嗣子福松氏もたまり兼ね前記の始末に及んだものである

小名濱町會

濱町にては六日午前九時町會を招集し本年度戸數割賦課税徵收期日變更、所有土地寄附採納の件を附議したが從來六月割賦した戸數が今回附議するので隨つて徵收が遅れ市町村財政に至大の影響が起つて來た、所有地寄附の件は今回國營となつた小名濱測候所の擴張に依り敷地を部落地なるが故に第三區から寄附するもので測候所俸を助くる爲めに至大の關係がある案件であるといはれて居る

神谷村會

神谷村會は八日午前九時召集昭和十三年度特別稅戶數割賦課額を決定した

釜戸川 改修陳情

石城郡渡邊村と泉村を流れる釜戸川は豪雨毎に濁流氾濫事務所に開き左の諸件を附

債券魔横山に 懲役二年の判決

債主の委託者から證據金議する 七萬三千四百圓その他債券が故に第三區から寄附するもので測候所俸を助くる爲めに至大の關係がある案件であるといはれて居る

市中堅農民 同窓會

石城郡中堅農民講習同窓會は八日午前十時平市團體事

木炭組合費

濱三郡木炭同業組合十三年度組合費納入成績は移出割賦算

百圓以上の 戸數割負擔者

- (金額は一期分) 一〇八(三町)永山小平 一三二 大谷 武雄 一三七 馬目勝次郎 一〇七 柏原幸次郎 一八四 猪狩 嘉平 一四三 横山 萬藏 一五六 梅原利三郎 七六 (四町)草野喜一 五七 關内 榮助 七〇 小野 常治 六二四 百澤 易典

陸上運動會

市内各小學校の秋季陸上運動會は左の如く決定した

- 第一校 十月五日 第二校 九月三十日 第三校 九月二十四日 第四校 十月七日

小川江筋 復舊工事

今次の事變に於ける戦病死者は各市町村共に數へられ

平署の眼光

今次の事變に於ける戦病死者は各市町村共に數へられ

保險誘員に

今次の事變に於ける戦病死者は各市町村共に數へられ

匿名寄贈の 勇士判明 前線より 六六 木村 モン 八三 清水 廣政

四倉方部 印紙稅檢査 印紙稅檢査所では去る五日から郡下一齊に印紙稅の定期集

カクテール 17年クヒテテ352 以トラン サロン

- 阿部唯次郎 九五 猪狩 庄平 一二八 橋本 義司 九四 諸橋久太郎 五九六(五町)武 三九六 大竹芳之助 一三九 星野 陽造 五六 松崎菊三郎 二一七(新川) 松崎長三郎 八八 諸橋 國松 六三 北川 芳夫 五九 木村寅次郎 一六七 五十嵐雄二 一〇一 野本 龜吉 六一 (月見)佐藤源吉 八〇 (立町)齋藤繁藏 五二 諸橋久四郎 一八九 岡田 千藏 六〇 鎌田)金成忠義 八三 榎山 謙 七九 長谷川徳代 九三 阿部 治作 八〇 草野七五三之助 八九 (大王)鈴木甚藏 六六 (田町)武田コウ 九二 五十嵐小平 三五五 清水 イシ 五〇 吉田禮次郎 一五五 (白銀川)又草二 一二四 石島 徳長 一一三 田邊 忠造 七〇 高柳金三郎 七七 (田町)酒井 清 六四 森本 盛一 五一 實川彌太郎 八五 高久 忠 一四〇 神谷富五郎 八四 金子 豊吉 七四 金子 重次 七四 鈴木 アサ 一四四 三浦與五郎 八〇 野崎 滿藏 九二 石川 トキ 六四 菊地徳太郎 一七五 井坂 久吉 七二 安齋 徹 九九

**魚名** **ヒシマル凍魚**

鯛 マナ鯉 帆立貝柱  
目 抜 平アヂ うに貝焼  
甘鯛 エビ マス

日本産手特約番三六三六番  
卸小賣 平製氷會社  
代理店 魚屋  
四丁目五二八番

新鮮な冷凍具焼あります

平 驛 前  
**昭和タクシ**

電話 三四三三番

内外科一般 レントゲン科  
泌尿器科

**北川外科**

平市新川町二七  
醫學博士 北川芳夫  
技師 三浦常保  
電話 四六四番

**耳鼻咽喉科**

大和田醫院

平市南町(電話一七〇番)

入院自炊の便あり

産科 婦人科  
花柳病科

**井坂醫院**

平市田町(電話五五九番)

花柳病科 泌尿器科 皮膚科 専門

診療 午前八時ヨリ  
午後九時マデ

時間 午後九時マデ

隨入院  
**江尻醫院**

醫學博士 江尻伊三郎

平市田町(電話六九二)

**平病院** 電六四一

院長 醫學博士 鈴木定藏  
副院長 鈴木定藏  
部長 鈴木定藏  
部長 佐藤幾要司  
部長 高橋俊幸  
部長 鈴木定藏

内兒科 皮膚科 泌尿器科 外科 物理療法科 薬剤科

診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄  
夜間診療ニ従事ス  
(急患ハ此ノ限リニアラス)

往診隨時 入院隨時(自炊ノ便アリ)

病室完備 入院料一日 二等壹圓參拾錢

**内科** レントゲン科  
**小兒科** ゲン科

四倉町(電話三十番)

**吉田醫院**

醫學博士 吉田正

西村屋藥局

電話 3番です

藥品百貨  
寫真機材料の店です

平市本町二丁目

**西村屋藥局**

**吸入用酸素** 純度 99%

モノサシ  
ハカリ  
マス

体温器  
寒暖計

關内藥局

電話 四〇番

夜間診療

**腸胃科** 胃腸病科  
**性病科** 花柳病科  
**泌尿器科** 皮膚科  
**肛門科**

門 專

**村松醫院**

性病科 胃腸科  
(番七〇一電) 町南市平

新設  
内臓外科  
エツキス光線

産婦人科 醫學士 黒澤廣

長 安齋徹

入院隨意

**安齋醫院**

平市田町  
電話 四五七

**三井タクシ**

平市二丁目  
電話 六八五番

**外科花柳病専門**

入院隨意

平市六丁目  
**木村外科醫院**

電話 三〇九番